

三重県中南部地域広域活性化計画の概要

三重県②

計画のポイント

- ・三重県中南部地域において、宿泊施設の集積や交流施設等を拠点にして、観光情報発信・誘客、観光旅客に対する観光案内、宿泊などの提供や自然、文化等に関する体験の機会の提供などを行うことにより広域観光の活性化を図る。
- ・そのため、周遊性、滞在性の増進と美しい景観の保全を目的とする道路事業、ソフト事業等を行う。

1. 計画の目標

周遊性、滞留性を向上させることにより、三重県中南部全体の広域的な観光交流の活性化を促進し、自然、文化ストック等あらゆる資源を生かした地域づくりを進める。



2. 目標を定量化する指標

伊勢志摩地域観光レクリエーション入込客数(万人): 919(H18年度) → 965(H22年度)
東紀州地域観光レクリエーション入込客数(万人): 143(H18年度) → 150(H22年度)

凡例

- 拠点施設
- 基幹事業(道路)
- 基幹事業(修景)
- 提案事業

3. 主な事業

道路、観光情報発信・誘客、
サインの整備、
世界遺産登録5周年事業等

